

じゅうそう 重曹でバスボムづくり

(対象：小学生)



じゅうそう げんりょう
重曹を原料にバスボムを作ります

つくりかた

1. 目的・背景など

手に入りやすい材料で、^{ひかくてきかんたん}比較的簡単に誰でもつくることができるので、^{なつやすみ}夏休みの^{じゅうけんきゅう}自由研究や工作の^{さんこう}参考になればよいと考えました
バスボムを作ることで、化学のおもしろさを知ってくれたら良いなと思います！

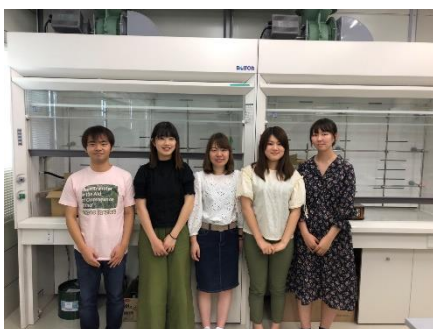
2. 方法

- クエン酸^{さん}25g、^{かたくりこ}片栗粉25gをボールに入れて混ぜる
- 自分の好きな色の食紅^{しよくべに}を少量^{しょうりょう}の水で溶かして、先ほどのボールに加えて混ぜる
- そのボールにさらに重曹50gを加える。
- アロマオイルなどの香りづけのものを^{すうてき}数滴加える。
- ラップなどでくるんで丸く^{かた}固める

3. 完成

完成したものは^{すうじかんかんそう}数時間乾燥させてください
肌が^{びんかん}敏感な方、小さなお子さんは^{たんさん}炭酸の^{しげき}刺激が強すぎる場合があるので、^{しょう}使用は^{ひか}控えてください
また、使用した後はシャワーでしっかりと炭酸成分を洗い流し、^{ほしつ}保湿ケアをおこなってください

4. 担当教員紹介



医薬品工学科 2年生